



事例紹介

加賀産業株式会社

KAGA

加賀産業株式会社



愛知県名古屋市の加賀産業(株)は「能動的チャレンジ」の精神で業界の中で先んじて課題解決に取り組みます。



CN対応で一步先を行く航空サプライヤーを目指して

CN取組の内容



業界初

● 航空サプライヤー企業初となる中小企業版SBT認定

2023年度カーボンニュートラルを目的に2021年度を基準年度として42%の温室効果ガス削減を目標設定し、SBT認定を取得。早くに取り組むことでノウハウをつかみ、新たなビジネスチャンスと捉えチャレンジ。海外企業へ自社のカーボンニュートラル対応の姿勢を分かりやすく示せるツールとして活用。

● 原材料の転換

航空関係者とカーボンニュートラルへの方向性としてリサイクル原材料利用を打ち出し、まずは自社製品のヘルメットにバイオマス原材料に転換していくことにチャレンジ。



ここがポイント

設備毎のエネルギー使用量を把握

SBT認定取得の際に全体のエネルギー使用量を把握し、大枠のロードマップを作成したが、設備毎のエネルギー使用量を把握出来ていなかった。行政支援施策の省エネ最適化診断を利用して設備ごとのエネルギー使用量を把握し、詳細な削減シナリオを作成。

製品のCFPへのチャレンジ

中小機構の支援を受け、自社製品のヘルメットのバイオマス原材料導入前後のCFPを算定。今後は主力製品である航空宇宙製品にもCFPを導入していく。

航空宇宙製品へのリサイクル原材料の利用を研究

航空OEMの求めるカーボンニュートラル対応で他社との差別化を図るため、航空宇宙製品へのリサイクル原材料の利用を産学官連携で研究。

航空サプライチェーン各社も含めたCNへの取り組みへの展開

今後は取引先各社と連携し、サプライチェーン全体でのカーボンニュートラルの取り組みを展開する。

※1) SBT…Science Based Targetsの頭文字を取った言葉。パリ協定達成のために企業が設定する温室効果ガス削減目標。